

日韓で考える！私たちの平和

実施日：2017年8月21.23日・11月4.5日

プロジェクト活動目的

戦争を振り返り、戦争の記憶や戦争の記憶の風化を防止し、これからの世代へ伝達する。
日韓の学生が共に学び、戦争・平和を通じた深い日韓交流。

活動内容

- ・広島平和学習（日本人と韓国人の学生で広島平和記念公園の広島平和祈念資料館、原爆ドーム、原爆の子の像、韓国人犠牲者慰霊碑の訪問、ピースボランティアさんの聴講の実施）
- ・日韓平和フォーラム（平和ディスカッション）の実施
- ・華月祭での活動報告書、フォーラム内で作成した模造紙の展示

活動報告

☆広島平和学習（2017年8月21日）

日本人は山口県立大学・山口大学の学生、韓国人は慶尚南道地域の大学生と一緒に広島で平和学習を行いました。ピースボランティアさんの聴講や平和記念資料館の訪問で広島に落とされた原爆について学びました。また、広島平和記念公園内にある韓国人犠牲者慰霊碑・原爆の子の像を訪問し、千羽鶴を奉納しました。

☆日韓平和フォーラム（2017年8月23日）

21日に行った広島平和学習をもとに、日韓での平和ディスカッション、山口県の戦争遺跡の学習、それぞれの平和に対する誓いを共有しました。平和学習を行う際広島県の戦争遺跡を学ぶことが多いですが、このプロジェクトを山口県で行うということで、山口県の戦争遺跡の学習を行いました。山口県に住んでいる学生さえ知らないことが多かったため、山口県の戦争遺跡を学ぶ良いきっかけとなりました。

千羽鶴奉納



ピースボランティアさんの聴講



日韓平和ディスカッション(発表)



華月祭での展示

11月4日（土）、11月5日（日）に行われた華月祭で、このプロジェクトの活動報告を模造紙にまとめて展示しました。

